

大森山動物園への質問集

秋田市大森山動物園

学校等の児童・生徒さんからよくいただく質問をまとめてみました。学習などの参考にしてください。

なお、この質問集の一部は、大森山動物園のホームページでも公開しています。

1 大森山動物園で働くには

- 【質問】大森山動物園で働くには、どうしたらよいのでしょうか？
- 【質問】一般に、動物園の飼育員になるには、どうしたらよいのでしょうか？
- 【質問】飼育員になるためには、動物関係の学校を卒業したほうが有利ですか？
- 【質問】飼育員になるための資格はありますか？
- 【質問】動物飼育の経験・知識はあまり無いのですが、飼育員になれるのでしょうか？
- 【質問】飼育員は、一日にどれくらいの時間働いていますか？
- 【質問】休日はどうなっていますか？
- 【質問】どうして飼育員になろうと思ったのですか？

2 獣医師のお仕事について

- 【質問】大森山動物園の獣医師は、普段どのような仕事をしていますか？
- 【質問】大森山動物園には、動物のための診療室など備えられているのですか？その他に治療などの施設はありますか？
- 【質問】獣医師は、人の医師のように内科や外科といった専門に分かれていますか？また、鳥や魚を専門に診る獣医師もいますか？
- 【質問】獣医師と飼育員の仕事の違いは何ですか？
- 【質問】開業している獣医師と、動物園の獣医師との違いはなんですか？
- 【質問】どうしたら動物園の獣医師になれますか？

3 飼育員のお仕事について

- 【質問】飼育員の仕事には、どんなことがありますか？
- 【質問】飼育員の一日のお仕事の内容を、具体的に教えてください。
- 【質問】飼育の仕事をしていて、難しいこと、大変なことは？また、この仕事をやっていて、不安だったことは何ですか？
- 【質問】飼育員としてのやりがいはなんですか？
- 【質問】飼育が一番難しい動物は何ですか？
- 【質問】飼育員1人あたり、どのくらいの数の動物をお世話していますか？
- 【質問】飼育動物を観察をするとき、どこを重点的に見えていますか？
- 【質問】仕事をするとき、注意しなければならないのは、どんなことですか？
- 【質問】飼育をしていて、動物に襲われることはありませんか？

4 大森山動物園について

- 【質問】動物園が出来たのは、いつですか？
- 【質問】動物園の広さはどのくらいですか？
- 【質問】大森山動物園には何種類の動物がいますか？
- 【質問】動物園の自慢できることは何ですか？
- 【質問】飼育員は何人いますか？動物園全体で何人の人が働いていますか？
- 【質問】動物園には一日何人くらい来ますか。また、年間どのくらいの人 comes か？
- 【質問】大森山動物園では、どんなイベントがありますか？
- 【質問】一番人が多く来るのは、どの時期ですか？
- 【質問】動物が脱走したらどうしますか？
- 【質問】たくさんの人に来てもらうために、どのような工夫していますか？
- 【質問】今後の計画について教えてください？

5 動物について

- 【質問】動物たちは一日どのくらいの量を食べますか？
- 【質問】エサはどこで手に入れるのですか？
- 【質問】動物の管理が大変な時期はいつですか？
- 【質問】これから新しい動物を入れる予定はありますか？
- 【質問】大森山動物園で一番年をとっている動物は何歳で、何という動物ですか？
- 【質問】動物の名前はだれが決めるのですか？
- 【質問】動物が死んだらどうするのですか？お墓はありますか？

6 絶滅危惧種について

- 【質問】私たちが身近ですることができる、絶滅危惧種を守る方法がありますか？
- 【質問】人間の生活と絶滅危惧種との関わりは？
- 【質問】大森山動物園が絶滅危惧種を守るために行っていることはありますか？
- 【質問】絶滅危惧種は、この後どうなりますか？
- 【質問】絶滅危惧種は秋田県にどれくらいいますか？
- 【質問】絶滅危惧種はどんな場所に多いのですか？

1 大森山動物園で働くには

【質問】大森山動物園で働くには、どうしたらよいのでしょうか？

(答え)

大森山動物園は秋田市による運営で、職員も基本的には秋田市職員です。正職員の採用については、直接動物園が行うことはなく、人事課が一括して行っています。

また、獣医師についても、① 保健所における動物愛護管理ならびに食品衛生管理業務、② 食肉衛生検査所におけると畜検査業務、③ 大森山動物園における飼育展示業務などの仕事に従事していくことになります。

正職員の職種や採用試験について、詳しくは人事課でご確認ください。

(秋田市ホームページをご覧ください。)

なお、不定期ではありますが、動物園が会計年度任用職員等（期間限定、産休代替など）を直接募集することがあります。

【質問】 一般に、動物園の飼育員になるには、どうしたらよいでしょうか？

(答え)

民間が運営する動物園の場合、独自の採用方法があり、その試験等を受けることで働ける可能性があります。

大森山動物園は、秋田市の施設なので、飼育員も、獣医師も、事務の職員も基本的には秋田市の職員です。

秋田市の採用試験に合格し、動物園への配属希望を出し、そこに人員の空きがあつて初めて動物園で働くことができます。これは、獣医師も同様です。秋田市の場合、獣医師が配置されている課所室としては、大森山動物園のほか、秋田市保健所、食肉衛生検査所があります。

なお、自治体の採用試験には年齢制限があり、それぞれの都道府県や市町村によって違うそうなので確認が必要です。さらに、飼育員という職種での募集は少なく、作業員としてしか採用しない自治体もあるので、注意が必要です。

アルバイトを募集していることもありますが、募集の仕方や有無などは園ごとに違い、公務員とはかなり条件などが違ってきます。

一方、それほど大きくない動物園などでは、飼育業者に動物園業務を委託していることが多く、公務員でなくても動物園で働くことが可能になります。求人は動物園に直接貼り出されていたり、求人情報誌などに載っているケースもあります。

【質問】 飼育員になるためには、動物関係の学校を卒業したほうが有利ですか？

(答え)

一概にそうとはいえませんが、業務委託会社等の場合は求人が来やすい、口利きで入れるなどの利点はあるかもしれません。

公務員の場合は、まずは採用試験に受かることが必要ですので、卒業校が動物関係だからといって有利とは言えないかもしれません。

【質問】 飼育員になるための資格はありますか？

(答え)

公務員を経ての飼育員でしたら、もちろん公務員試験に合格しなければいけません。それ以外のところでは特に資格を必要としません。

なお、飼育員の資格試験には、公益社団法人日本動物園水族館協会（J A Z A）が行う飼育技師資格認定試験というものがあります。

【質問】 動物飼育の経験・知識はあまり無いのですが、飼育員になれるでしょうか？

(答え)

今では飼育の専門学校などがありますが、やはり学校と実際の現場では、比べようも無いほど違います。

また、園が変われば飼育の仕方も違いますし、同じ園内でも飼育員一人一人によって飼育方法に差があることもあります。

さらに、同じ種の動物でも、個体によって飼育方法は変わってきますし、「これ」といったマニュアルがきちんと確立しているわけでもありません。ベーシックなものはもちろんありますが、個体全てにその方法が当てはまるわけではないので、飼育個体に合ったアレンジができなくてはなりません。

もちろん経験や知識はあるにこしたことはありませんが、「あるから大丈夫」というのではなく、その個体に合った飼育方法を考えられる発想と観察力が大切です。またそれぞれの園や個体に合わせる柔軟性も必要です。

【質問】 飼育員は、一日にどれくらいの時間働いていますか？

(答え)

大森山動物園の場合、基本的な勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分（昼休みは12時から1時までの1時間。）までの7時間45分勤務ですが、動物の治療や観察、記録整理などで遅くなることもあります。

【質問】 休日はどうなっていますか？

(答え)

動物相手の仕事なので、1年365日、必ず誰かが出勤しなくてはなりません。休みは飼育員が交代で取ります。一月ごとのシフト制のところもありますし、一年ごとのシフト制のところもありますが、固定休のところも多いようです。

大森山動物園の場合は、1か月単位で休日を調整していますが、決まった曜日が休みにならないことも多く、どうしても休日は不規則になりがちです。

また、他の多くの市職員のように、「土曜日と日曜日は2日続けて休み」という訳にはいかず、(8休(4週間のなかで8日の休みを取る)で調整しています。)

さらに、夏期や冬期の長期休みも取りにくいのが現実です。

土曜、日曜、祝日、夏休みや冬休みなどの長期休暇中は来園者が多いため休みは取りにくく、年末年始もあまり関係ありません。生き物相手の仕事なので仕方がないことです。

【質問】 どうして飼育員になろうと思ったのですか？

(答え)

それぞれの職員に色々な理由があるでしょうが、「動物が好きだから」という理由が一番多いようです。

ただし、同僚やお客様など、思った以上に人と接することの多い仕事なので、「動物が好き」というだけでは務まりません。案外「人とのつきあい（協力や対

応など)」が大切な仕事なのかもしれません。

また、自然や動物への興味を持って(持ち続けて)いたことが、飼育員になろうと思った理由、と考えている人もいます。

2 獣医師のお仕事について

【質問】大森山動物園の獣医師は、普段どのような仕事をしていますか？

(答え)

午前中は主に、自分の担当動物の世話や朝の治療、入院動物の餌やり、掃除などを行います。

午後は、午前に異常の見られた動物の治療、血液や糞便等の検査、夕方の治療等を行います。

また、急に具合が悪くなったり、ケガをした動物がいれば、その都度診察を行います。その他には、動物の移動に伴う準備などもあります。

【質問】大森山動物園には、動物のための診療室など備えられているのですか？その他に治療などの施設はありますか？

(答え)

動物園内には、動物専用の病院があります。これは、平成20年4月に完成した動物病院「森のびょういん」で、新しい診察・検査機器などを利用しながら、治療等に当たっています。

動物病院では、治療や手術はもちろんですが、血液検査、糞便検査、エックス線検査も行っています。また、解剖室があり、死亡した動物の解剖検査も行っています。

【質問】 獣医師は、人の医師のように内科や外科といった専門に分かれていますか？

また、鳥や魚を専門に診る獣医師もいますか？

(答え)

大森山動物園の獣医師には専門はなく、全部の飼育動物の病気やケガを治療しなければいけません。

つまり、一人の獣医師が内科、外科などすべての分野を知らなくてはなりません。もちろん魚の治療もします。小さい物は魚類のタナゴから、大きい物はゾウまで、幅広い種類の生き物を診察します。

【質問】 獣医師と飼育員の仕事の違いは何ですか？

(答え)

主な役割分担として、獣医師は動物の健康管理（餌の指導や衛生管理）と治療を行い、飼育員は各担当動物の世話をします。

ただし、作業の内容によっては、双方が協力して行うこともあります。なお、

大森山動物園では獣医師も担当動物があり、飼育員としても働いています。

【質問】 開業している獣医師と、動物園の獣医師との違いはなんですか？

(答え)

開業してる獣医師は、大動物獣医（ウシ、ウマ）と小動物獣医（イヌ、ネコなど）に分かれます。それぞれお客さんがいて、その人たちの動物を診察します。

動物園の獣医師は、動物の大小にかかわらず、その動物園で飼育されている動物を診察や治療、健康管理などを行います。また、傷病野生鳥獣の一時保護をすることもあります。

【質問】 どうしたら獣医師になれますか？

(答え)

獣医師免許は国家資格(免許)です。

大学の獣医学科（6年制）を卒業して、農林水産省が実施する獣医師国家試験に合格し、獣医師免許を取得しなければなりません。

3 飼育員のお仕事について

【質問】 飼育員の仕事には、どんなことがありますか？

(答え)

動物の展示・体調管理・記録・調教・調査研究、動物舎の清掃、お客様へのガイド、イベントの企画実行といったサービスや事務処理など、多岐にわたります。

「動物が好き」という気持ちはもちろん必要ですが、同僚やお客様など、思った以上に人と接するので、コミュニケーション能力も必要といえます。

【質問】 飼育員の一日のお仕事の内容を、具体的に教えてください。

(答え)

朝に職員全員でミーティングを行い、その日の予定の確認などをします。

その後、各動物舎で動物の健康チェックを行い、異常が無ければ動物を展示場に出し、動物舎の清掃、餌の準備、給餌（これらは動物によって順番が違う場合もあります）などを行います。

夕方になると動物たちを動物舎内へ戻し、事務所に帰ったら、その日の動物の状況を日誌に記録します。

飼育員は正式には「飼育展示担当」という部門の担当者なので、動物を飼育するだけでなく、「展示」という見せ方を工夫することも仕事です。具体的には、お客様へ動物の情報を伝えるための掲示板を作ったり、動物達の食事風景を見ていただくイベント「まんまタイム」などで、お客様へ動物の解説をします。また、展示場を動物、お客様双方がより快適で楽しいものであるよう工夫するために自分たちで展示場の改修作業（大工や土木作業など）を行うこともあります。

【質問】 飼育の仕事をしていて、難しいこと、大変なことは？また、この仕事をやっていて、不安だったことは何ですか？

(答え)

動物は言葉を話さないなので、言葉で気持ちや要求を確認できないのが難しい所です。

具合が悪そうなのに原因が分からないときや、思ったように繁殖をしない時なども、色々と試行錯誤して悩めます。こういったことを解決するためには、毎日の地道な積み重ねによる経験や勉強が必要であり、それが大変なことと言えるかもしれません。

また、動物がケガをしたり、病気になった時には、「自分の飼育方法が間違っていたんじゃないか」と不安になります。そんな不安を取り除くためにも、常に勉強することが必要です。

【質問】 飼育員としてのやりがいはなんですか？

(答え)

動物が健康で生き生きしてる姿を見たときや、動物が赤ちゃんを産んだとき、お客様が動物達をみて喜んでる姿を見たときに、やりがいを感じ、「また(もっと)頑張ろう」と思います。

【質問】 飼育が一番難しい動物は何ですか？

(答え)

それぞれの動物に対して、種や個体の生態、習性を考えた上での飼育の仕方があり、「難しさ」の比較はできません。

どんな動物でも、それぞれに難しさがあります。

【質問】 飼育員1人あたり、どのくらいの数の動物をお世話していますか？

(答え)

1人の飼育員が担当する動物の数は、動物の種類、大きさ、飼育の難易度によって大きく異なります。

一般に、大型の動物や猛獣を担当する飼育員は担当動物の数は少なく、小型の動物や飼育が比較的容易な動物を担当する飼育員の担当動物数は多くなります。

【質問】 飼育動物を観察をするとき、どこを重点的に見えていますか？

(答え)

主なチェック・ポイントは、次のとおりです。

- ① 便（便のかたさ、色、臭い。柔らかかったり、色や臭いがいつもと違うときは、体調を崩していたり、ストレスがかかっていることが多い。）
- ② 目（目がトロンとしているときは、体調が悪いことが多い。）
- ③ 毛（毛が逆立っていたり汚れているときは、体調が悪いときやストレスがか

かっていることが多い。)

【質問】 仕事をするとき、注意しなければならないのは、どんなことですか？

(答え)

仕事をするときは、常に次のことに注意を払っています。

- ① 自分自身の安全。ケガの防止や、動物からの襲撃など。大型動物の場合などは、特に注意が必要。
- ② 動物の健康状態の確認。例えば歩き方（脚をひきずっていないか、体重をかけられるか）や、餌の食べ方（食欲の有無、いつもの好みが変わったときは要注意）です。
- ③ 動物舎の管理。動物を逃がさないため、施錠の確認は絶対に必要。

【質問】 飼育をしていて、動物に襲われることはありませんか？

(答え)

動物園では、ライオンやトラなどの大型猛獣は、「間接飼育」といって、飼育担当者と動物が絶対に一緒にならない方法で飼育しています。

また、飼育担当者が直接動物と同じ部屋に入って世話をする飼育の仕方を、「直接飼育」といいます。ウサギやモルモットがこの例ですが、子育ての時期などは、赤ちゃんを守ろうと、飼育担当者にかみつこうとすることもあります。

4 大森山動物園について

【質問】 動物園が出来たのは、いつですか？

(答え)

大森山に動物園ができたのは、昭和48年（1973年）です。

ただし、大森山動物園の前身となる「秋田県児童会館附属動物園（後に秋田市に移管となり、「秋田市児童動物園」と名称が変わりました。）」が千秋公園の中にできたのは昭和25年（1945年）です。

【質問】 動物園の広さはどのくらいですか？

(答え)

150,070平方メートルです。

なお、この中には塩曳潟という天然の沼があり、水面の面積20,100平方メートルも含まれます。

【質問】 大森山動物園には何種類の動物がいますか？

(答え)

大森山動物園では、令和4年12月末の時点で、92種類545点の動物たち

を飼育しています。主にほ乳類、鳥類を飼育しており、は虫類、両生類、魚類も若干数飼育しています。

なお、どこの動物園でも同じですが、園内では毎日のように動物の生き死にがあります。そのため、動物の数は毎日のように変わります。

また、種類を問わずに動物の数を表す場合、頭、匹、羽など、いろいろな数え方が混在するので、「点」という単位を使っています。

【質問】 動物園の自慢できることは何ですか？

(答え)

大森山動物園は、他の動物園に比べてお客様と動物との距離が近いのが魅力です。

また、動物のことをよく知ってもらうため、動物紹介パネル「どうぶつまなボード」などの充実にも努めています。

さらに、日替わりで開催している「まんまタイム」や「エサやり体験」などのほかに、年間を通じてお客様に楽しんでもらうイベントの充実にも努めています。

【質問】 飼育員は何人いますか？動物園全体で何人の人が働いていますか？

(答え)

令和4年度、動物の飼育を担当する職員は29人で、この中には獣医師4人が含まれています。このほか、事務や施設管理などの担当する職員が17人で、合計46人が働いています。

【質問】 動物園には一日何人くらい来ますか。また、年間どのくらいの人が来ますか？

(答え)

近年は、年間27万人ほどの入園者数があります。

一日あたりの入園者数は、曜日や天候、季節によって大きく変わるので、一概には言えません。

【質問】 大森山動物園では、どんなイベントがありますか？

(答え)

夜の動物園や春と秋の動物ふれあいフェスティバル、サマースクール、写生大会、さよなら感謝祭など、たくさんのイベントがあります。

これらは動物園が主催するイベントですが、外部の団体が主催して行うイベントが動物園内で開かれることもあります。

【質問】 一番人が多く来るのは、どの時期ですか？

(答え)

特に多いのは、ゴールデンウィークや夜の動物園の期間です。

【質問】 動物が脱走したらどうしますか？

(答え)

万が一、動物が脱走した場合は、動物と人間双方の安全を考えながら、状況や動物の特徴に適した方法で捕獲します。

日々の管理において、動物を脱走させないように管理を徹底することが最も重要です。

【質問】 たくさんの人に来てもらうために、どのような工夫していますか？

(答え)

動物園のホームページやSNS、掲示物などで、動物や催し物などの情報を公開して、お客様に呼びかけています。

また、マスコミを通じたPRにも力を入れています。

【質問】 今後の計画について教えてください。

(答え)

園内の古くなった施設の改修やリニューアルは、計画的に進めていきます。また、市民や有識者の方から意見を取り入れて作った「大森山公園整備基本計画」に基づき、動物園と大森山公園を計画的に再整備することになっています。整備構想は大森山動物園のホームページに掲載しています。

5 動物について

【質問】 動物たちは一日どのくらいの量を食べますか？

(答え)

それぞれの動物で、食べる種類も量も、全く違いますので一概に言えません。

一番食べるアフリカゾウでは、乾草（干し草）、リンゴ、ニンジンなど、1頭あたり1日で約70kg程度のエサを食べます。

ゾウと同じほ乳類で体の小さいホンドリスは、1頭あたり1日で約10gから20gのリンゴやクルミなどを食べます。

【質問】 エサはどこで手に入れるのですか？

(答え)

主に次の3つの方法でエサを入手しています。

- ① 店から買う
- ② 企業から無料で提供してもらう（パンの切れ端、野菜の皮や芯など）
- ③ 市民や農家、果樹園などから無料で提供してもらう（果物、胡桃、肉など）

【質問】動物の管理が大変な時期はいつですか？

(答え)

どの時期でも大変ですが、酷暑や寒くなる冬は、特に温度調整に気をつけなくてはいけない動物が多いので、とても気を遣います。

【質問】これから新しい動物を入れる予定はありますか？

(答え)

現在、他の動物園と交渉中のものはありますが、まだ決まっておらず、お知らせできません。

なお、どこの動物園でも、いつも他の動物園と動物交換などを相談しています。これは、その動物園だけでなく、日本の動物園全体での動物の繁殖（こどもづくり）のためにとても大事なことなのです。

【質問】大森山動物園で一番年をとっている動物は何歳で、何という動物ですか？

(答え)

チンパンジーの「ジェーン」と、ムツアシガメの「ロビンソン」で、ともに55歳です。(令和4年12月現在)

【質問】動物の名前はだれが決めるのですか？

(答え)

動物の名前を決める方法は、主に次の二つです。

- ① 動物園で相談して決める（飼育員などが決める）
- ② お客様などから広く名前を募集して決める。

【質問】動物が死んだらどうするのですか？お墓はありますか？

(答え)

動物園の動物が死んだら、その原因を調べるため、必ず解剖します。その後、埋葬します（土に埋めます）。ただし、動物の場合、お墓は作りません。その代わりに、動物園には慰霊碑があります。

6 絶滅危惧種について

【質問】私たちが身近ですることができる、絶滅危惧種を守る方法がありますか？

(答え)

絶滅危惧種が追いやられている理由は様々ですが、自然環境の破壊が大きな要因といえます。

皆さんは、絶滅危惧種に関心を持つとともに、自然環境の破壊を最小限に食い止められるよう、普段から意識した生活態度を心がけてください。

【質問】 人間の生活と絶滅危惧種との関わりは？

(答え)

人間生活により、森林伐採や開発、汚染、採集・狩猟、外来生物の導入などが行われ、環境破壊と生息数の減少につながっています。

【質問】 大森山動物園が絶滅危惧種を守るために行っていることはありますか？

(答え)

大森山動物園内の塩曳潟にはゼニタナゴという絶滅危惧種が生息しています。このゼニタナゴ保全活動など直接的な活動と、絶滅危惧種の置かれている状況を伝える普及活動など間接的な活動を行っています。

【質問】 絶滅危惧種は、この後どうなりますか？

(答え)

自然環境の破壊をくい止めない限り、残念ながら、絶滅は進行していくと考えられます。

【質問】 絶滅危惧種は秋田県にどれくらいいますか？

(答え)

具体的な絶滅危惧種は、以下の書籍や資料などを参考にしてください。

「秋田県の絶滅のおそれのある野生生物 2002 - 秋田県 -」

「環境省レッドデータブック - 日本の絶滅のおそれのある野生生物 -」

「環境省レッドリスト」

【質問】 絶滅危惧種はどんな場所に多いのですか？

(答え)

自然環境が破壊されていない、豊かな自然環境に生息しています。

絶滅危惧種の存在は、自然の豊かさのバロメーターでもあります。